



災害から身を守ろう!

令和4年6月

水俣警察署
(0966-62-0110)

避難する時の注意点

正確な情報の入手



防災行政無線、ラジオ、テレビ、携帯電話などを活用し、正確な情報を入手しましょう。

持出品は最小限に



食べ物や飲み物、着替えなど3日分程度の生活用品のほか、コロナ感染対策のマスクや消毒液の準備も忘れずに!

予防的避難



大雨が予想される場合、明るいうちからの早めの避難を心がけましょう。また、路面状況には十分注意を!

家族での防災会議

- 災害発生時の連絡方法を話し合しましょう。
(災害伝言ダイヤル等を活用しましょう。)
- 家族一人一人の役割分担を確認しておきましょう。
(特に、高齢者の介護や子供の保護などを最優先に!)
- その他、非常時の持出品・救急医薬品の確認、避難場所、避難経路などを日ごろから話し合っておきましょう。

線状降水帯の予測開始

6月1日から線状降水帯による大雨の可能性を予測し、「九州北部」など大まかな地域を対象に半日前からの情報提供が開始されます(気象庁発表)。



線状降水帯の予報は、防災対策をする上で1つの参考とし、常に最新の気象情報を確認して災害への備えをお願いします。